MedPeer

Press Release

医師 2,000 人超の調査結果を多数掲載中です
https://www.facebook.com/medpeer

2014年5月9日
メドピア株式会社

「STAP細胞の論文の取り扱い」について 45%が取り下げて再提出されるべきと考えている

医師約66,000人以上が参加する医師専用サイト「MedPeer」（メドピア、https://medpeer.jp/）を運営するメドピア株式会社<東京都渋谷区、代表 石見陽（医師）>は、会員医師を対象に「STAP細胞の論文の取り扱い」についてのアンケートを実施し、以下のとおり、結果を取りまとめました。

医師専門サイトMedPeer調査結果：「STAP細胞の論文の取り扱い」について（総回答：3,684人）

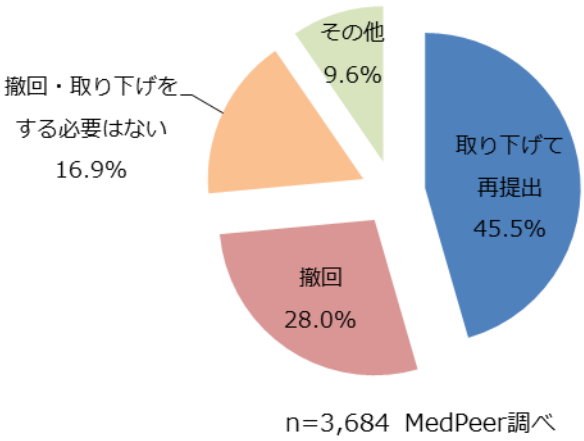
順位	回答	回答数（人）	占有率
1	取り下げ（Withdrawal）をし、指摘部分の修正のうえ、再提出されるべき	1,677	45.5%
2	撤回（Retraction）されるべき	1,032	28.0%
3	筆頭著者の意向のまま、撤回・取り下げをする必要はない	622	16.9%
4	その他	353	9.6%
-	合計	3,684	100.0%

サマリー：

- 医師専門サイトMedPeer（メドピア）に登録する医師（66,000人以上）を対象に**「STAP細胞の論文の取り扱い」**について質問をしたところ、**3,684**件の回答が寄せられた。
- 45.5%の回答者が、「取り下げ（Withdrawal）をし、指摘部分の修正のうえ、再提出されるべき」と回答した。「科学者だったら、真実を明らかにすべき」「実験の再現性を証明して、再提出したほうがいい」「みんなが納得できるものをだすべき」といった意見がみられた。
- 「撤回（Retraction）されるべき」は28.0%。「論文としての体をなしていない」「悪意があるなしと論文の不備とは関係がない」「いったん撤回し、再度投稿すべき」というコメントがあった。
- 「筆頭著者の意向のまま、撤回・取り下げをする必要はない」は16.9%。「正式に受理されているので撤回の必要なし」「周りがとやかく言うことではない」といったコメントがみられた。

MedPeer

▼総合結果



回答コメント（回答一部を抜粋）

「取り下げ（Withdrawal）をし、指摘部分の修正のうえ、再提出されるべき」　1,677件

・1度はアクセプトされた論文でもあり、指摘部分を修正して再提出をして再度評価を受けるべき。（60代、産婦人科）

・修正すべき。細胞の存在の真偽はその後の研究を待てば良い。（50代、一般内科）

・問題になっている画像や実験法を修正してから提出するのがよいと思う。（30代、産婦人科）

・再現性を実証したうえで、正しいデータに差し替えて再提出するのが良いのではと思います。(50代、眼科)

・不備はあるのだから（虚偽ではないと信じている)、そこを修正の上、再提出すべき。撤回すると、他者が追試に成功した場合、業績が横取りされる。（40代、耳鼻咽喉科）

・STAP細胞が存在するのであれば、もう一度チャンスを与えて、きちんとした論文で発表してほしい。撤回は、厳しすぎるし、研究を停止させる。国益にも沿わない。(30代、産婦人科)

・明らかにおかしなデータが掲載されている論文は世の中には山ほどあると思います。今回はあまりに話題性が大きすぎるのでそのまま放置というのはまずいと思います。(30代、小児科)

・STAP細胞が本当ならば修正データを出せばいい。撤回は妥当ではなく、Nature側がどうするか(rejectするか）決めるべきでしょう。（40代、呼吸器内科）

・研究過程・結果が事実であるならば、撤回は必要ないでしょう。科学的な真実であるかどうかは、その後の検証により確認されるべきです。これまでの論文でも、その後の追試によって結果が覆されたことはあるでしょう。(40代、小児科)

・誤りがあったこと自体は筆頭著者も認めているので、修正して再投稿すればよい。個人的には、いつか正しいことが証明される気がする。必要以上に責め立てるよりも、研究を進めることの方が重要だと思う。(30代、産婦人科)

「撤回（Retraction）されるべき」　1,032件

・結果の誤りがどうとかの問題ではなく、証明の過程が間違っているのですから、一度撤回するべきでしょう。（30代、集中治療科）

・STAPがあるかないかは別問題。あの一連の行為が「悪意がない」で許されるのなら、何でもありになってしまう。（50代、救急医療科）
・悪意があるなしと論文の不備とは関係がない。撤回すべきである。（40代、産婦人科）
・これだけの批判を浴びている以上、いったん撤回し、改めて批判に耐えられるものを出すべきと思います。（50代、一般内科）
・単純ミスでもミスはミス。画期的な発見ですから自信と実力があれば再投稿可能でしょう。（50代、一般内科）
・論文というのは説得力・論理力の世界ですから、信頼に傷がついた段階でアウトです。（40代、精神科）
・現段階では残念ながら信頼性もなくなっており，すべて白紙から（撤回）して当然だと思います。（40代、耳鼻咽喉科）
・画像処理などテクニカルな点は別にしても、第三者が成功しないのは、方法や論理に問題があるからではないかと思います(50代、麻酔科)
・身内である所属機関が調査して「不正があった」と認定しているので、少なくとも科学論文としての価値はないと思います。（30代、麻酔科）

「筆頭著者の意向のまま、撤回・取り下げをする必要はない」　622件

・元々ネイチャーはレター誌でフルペーパーではない。一旦査読を通過して掲載されたのだから、それに対する反論や再現実験結果などが掲載される形で議論が進むべきものである。間違い論文など頻繁に掲載されている。(50代、一般内科)
・筆頭著者と編集委員が相談して決めるべきで、いつまでも外野があれこれ言う問題でない。(40代、脳神経外科)
・撤回しないことで不都合が生じても、それが筆頭著者の意向なら、本人が責任を負うべきことであり、周りがとやかく言う事ではない。(50代、麻酔科)
・筆頭著者は、信ずるところを進んでいけばよいと思います。それで良い結果が出れば結果オーライですし、だめなら幻を見ていたんだと納得もできるでしょう(50代、産婦人科)
・Natureが取り下げ要求しない限り自主的に取り下げしなくてよいのでは。（40代、一般内科）
・明らかな捏造や虚偽記載ではないと確信しているなら、取り下げなくても真実ならば他施設から追試の報告が出るであろうし、出て来なければ価値の無かった論文と評価されるでしょう。（60代、小児科）
・論文の不備、間違いは今までも多数あったことで、歴史が証明する。責任問題などは理研内部の管理体制の問題だ。(70代、一般内科)

「その他」　353件

・何があったのかメディアでの報道はありますが、過去の例から報道の内容は必ずしも正しくないので判断が難しいです。(50代、健診・予防医学)
・マスコミに流されないで自分の道を進んで欲しいです。(30代、神経内科)
・論文を提出する時には、理研の上司もチェックしているのでは？理研が全面的にバックアップして、STAP細胞を再現するべき。(50代、小児科)
・corresponding author と nature の間の問題であり、一般の人間が真偽に関して議論すべき問題ではない。取り下げよりもnatureが掲載撤回を表明すべき。（50代、整形外科・スポーツ医学）

MedPeer

※**調査方法**

□**期間：**

2014年4月22日（火） ～ 2014年4月28日（月）

□**有効回答：**

3,684人（回答者はすべて、医師専門サイトMedPeerに会員登録をする医師）

□**設問：**

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、MedPeer事務局（運営：メドピア株式会社）より、以下の質問を投げかけました。

調査フォーム（設問文 抜粋）

いわゆる「STAP細胞論文」のデータ捏造問題を巡り、現在その論文自体をどう扱うか議論が巻き起こっています。

筆頭著者である小保方晴子氏が、論文撤回をする意向を示さない一方で、笹井芳樹氏をはじめとする共著者の中には、「論文は撤回するのが適切」との見解を示しています。

また、理化学研究所内の調査報告を受け、4月1日に記者会見した野依良治理事長も、「論文の撤回を勧告する」としています。

MedPeer会員の皆さまは、「STAP細胞論文」は、どのように扱われるべきとお考えでしょうか。以下の選択肢からお考えに近いものをご選択いただき、皆さまのお考えをコメント欄にご記入ください。
（撤回／取り下げ／Retraction／Withdrawalなどの用語の定義・印象は、研究領域やジャーナルごとに幅があると思われます。当設問では、便宜的に下記の選択肢の通り記載致します）。

1. 撤回（Retraction）されるべき
2. 取り下げ（Withdrawal）をし、指摘部分の修正のうえ、再提出されるべき
3. 筆頭著者の意向のまま、撤回・取り下げをする必要はない
4. その他

【本件に関するお問い合わせ先】

メドピア株式会社　管理部　TEL：03-6805-0345　/ e-Mail：info@medpeer.co.jp

【記事掲載に際してのお願い】

・「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。

・web 上での引用に際しましては、https://medpeer.jp へのリンクをお願い致します。

■MedPeer（メドピア）とは　- 2014年4月末日時点 -

MedPeer は、メドピア株式会社が運営する、医師専用のインターネットサイトです（URL: https://medpeer.jp/）。
会員医師同士による情報共有サービス「薬剤評価掲示板」や、特定疾患治療に関するエキスパート医師による情報提供

「Meet the Experts (MTE)」、有名臨床指定病院の所属医師参加のオンライン症例検討会「インタラクティブ・ケース・カンファレンス」などを MedPeer 上に設け、”臨床の決め手がみつかるサイト”として、多くの医師に利用されています。現在の会員は 66,000 人以上で、日本の医師の約 4 人に 1 人が利用するサービスです。また、「薬剤評価掲示板」では、約 2,000 の医療用医薬品に対して、30 万件以上の医師会員による処方実感、クチコミ評価が投稿されています。

以上